

## 令和3年度第1回理事会議事録

議事録作成者：専務理事 三浦重則

- 1 日 時：令和3年5月15日（土）14時～18時
- 2 場 所：公益社団法人日本パワーリフティング協会 本部事務局  
〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋98-16
- 3 出席者：【理事】古城 資久 伊差川 浩之 三浦 重則 太田 勇吉 高井 隆義  
(敬称略、以下同様)  
※理事総数：5名、本日の出席理事5名  
【監事】安原 徹  
※監事総数：2名、本日の出席監事1名  
※辻監事は弁護士業務のため急遽欠席  
【陪席】二宮 正晴（技術委員長） 保富 泰人（組織委員長）  
松谷 昌典（事務局長）  
※技術委員長の二宮正晴氏、及び組織委員長の保富泰人氏は関連する「その他議案」のみ出席  
理事の伊差川浩之、三浦重則、高井隆義、太田勇吉、監事の安原徹、陪席の二宮正晴、保富泰人はテレビ会議システム等を利用する事によりこの会議に出席し、質疑・決議を行った。また、本理事会は、一般法人法94条2項に基づき、理事及び監事全員の同意を得て、招集手続を経ることなく開催された。
- 4 開 会 定刻、古城資久会長が理事会運営規程により議長となり、テレビ会議システム等により出席者の音声・映像の伝達がスムーズであり、質疑応答に支障がないこと、及び定足数を充足していることを確認したうえで、本理事会を開催する旨を述べ、議案の審議に入った。
- 5 議 長 古城 資久
- 6 議 事  
第1号議案 令和2年度事業報告および計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、事業報告の附属明細書及び計算書類等の附属明細書並びに財産目録の承認  
伊差川副会長及び松谷事務局長より令和2年度の事業報告、計算書類等

(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)、事業報告の附属明細書及び計算書類等の附属明細書並びに財産目録(以下総称して「事業報告等」という。))について説明がなされた。安原監事より「理事会運営は適正になされていること」が、及び「計算書類は適切に表示されていること」が報告された。

審議の結果、令和2年度事業報告等は出席理事全員一致で承認され、定時社員総会の議案とすることとした。

第2号議案 役員選考について

太田役員選考委員長より判断資料の提出がなされ、学識2名を含む理事候補者13名及び監事候補者2名は役員として適切である報告がなされた。規程に基づき、学識理事候補2名並びに監事候補2名の理事会推薦、及び役員候補者15名を定時社員総会の議案として提出することが議場に諮られた。審議の結果、原案は出席理事全員一致で承認された

第3号議案 定款変更について

松谷事務局長より、定款変更案について説明がなされた。現在顧問弁護士と法令面における微細な調整を続けており、社員総会通知発出までにリーガルチェックを終えることが述べられ、継続審議とすることが承認された。

第4号議案 臨時社員総会開催請求について

正会員7名より開催請求がなされた臨時社員総会について検討された。対応について継続審議とすることが承認された。

第5号議案 定時社員総会招集について

定時社員総会は、6月11日(金)に東京都墨田区錦糸1-14-7 ティックハウス2Fルームス錦糸町店第4会議室において開催すること、及び議案の概要について確認がなされた。

定時社員総会の招集通知について、臨時社員総会開催請求分を含めて開催することから、法令面において顧問弁護士と協議を重ねており、審議の結果、継続審議とすることが承認された。

その他議案

(1) 技術委員会提案について

技術委員会の業務にベテラン層を採用することが提案され、委員長以外の委員について年齢制限解除の提案がなされた。年齢制限はガバナ

ンスコードに求められる役員等の新陳代謝を創出するための仕組みであり、安原監事からも制限解除については慎重にするようコメントがなされた。検討した結果、各委員長は理事会承認の上で年齢制限のない任期1年毎の補佐2名までをつけることができる代替案が提示された。代替案は出席理事全員一致で承認された。なお、関連規程は今後整備するものとする。

(2) 組織委員会提案について

大会開催地の選定及び主管協会の負担軽減策について提案がなされた。重要な提案かつ大幅な運営方針の転換にあたるため、各都道府県との調整も必要との意見がなされ継続審議となった。

(3) 静岡県代表より意見

しくみネットによる選手等の登録について事務局へ意見がなされた。複数IDを簡便にすることや、決済手数料の負担軽減について請願があった。検討した結果、JPA事務局による有料登録代行をアピールし、都道府県協会の作業負担を軽減することが確認された。また、しくみネット社が契約するGMOクラウドの使用料である決済手数料についてはJPAで負担することが困難であり、登録料の交付作業が改善され滞りなく配分されていることに理解をお願いすることとした。

(4) ホームページの件

ホームページの外部管理について、現在業者との打ち合わせを行っている。ページのデザインについて、伊差川理事からの協力申し出があり、協力を依頼することとなった。なお、移行作業に2ヶ月ほどを有し、準備ができ次第切り替え作業となる見込みである。

(5) 国際大会について

香港で予定されているアジアパシフィック大会及びアジアベンチ大会について、派遣はバブル方式を予定しており、ホテルからの外出はできない見込みである。また、帰国後の待機が必要になるなど相当の費用負担が予想され制約のある遠征である。仮エントリーしている選手には、最終エントリー時までに出場意向を再確認するものとする。

(6) 公認審判員資格更新時の実務経験について

審判レベルの平準化のため2級以上の公認審判員について、資格更新時に全国的大会及びブロック大会でパワーリフティング3種目の審判実務経験を課しているが、昨今のコロナ禍で大会参加が困難になっていることや、全ての審判資格保有者の着任が困難であることなどから、オンラインでの講習受講を実務経験に代えることが提案された。

審議の結果、出席理事全員一致で承認された。今後、関連規程を整備するものとする。

(7) 令和3年度の公益事業比率達成について

令和2年度は各種助成金による事業実施によって公益事業比率50%以上を達成したが、令和3年度においては助成金が見込めないことや国際派遣が不明確であることから、公益事業比率達成について運営方策の検討が必要である。本件は継続して検討することとする。

報告事項等

(1) 会長等の職務状況の報告について

古城資久会長、伊差川浩之副会長、三浦重則専務理事、太田勇吉常務理事、高井隆義常務理事から、それぞれ自己の職務の執行状況の報告があった。

(2) 次回理事会の日程について

令和3年度第2回理事会 令和3年6月11日（金）18時半予定

以上をもって、電話会議システム等を用いた本理事会は、終始異状なく全議案の審議及び報告を終了したので、古城資久会長は18時に閉会を宣言した。上記の議決を明確にするため、出席会長及び監事が次に署名及び記名押印する。

令和3年5月15日 公益社団法人日本パワーリフティング協会理事会

古城資久 

会 長 古城 資久  
(代表理事)

安原 徹 

監 事 安原 徹